

2月定例月議会
議会報告会
(動画配信)

都市・環境常任委員会

予算常任委員会都市・環境分科会

事前質問資料

四日市市議会

資 料 一 覧

○令和3年度 当初予算議案

- ・スマートシティ構築促進事業・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1～2
- ・ごみ減量推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・ P 3
- ・清掃工業管理運営費・・・・・・・・・・・・・・・・ P 4
- ・北大谷霊園合葬墓整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・ P 5
- ・近鉄四日市駅周辺等整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・ P 6
- ・公共交通ネットワーク維持・再編事業費・・・・・・・・ P 7
- ・住宅団地再生事業・・・・・・・・・・・・・・・・ P 8～9
- ・市営住宅整備事業費・・・・・・・・・・・・・・・・ P 10
- ・住み替え支援促進事業補助金・・・・・・・・・・・・ P 11
- ・三重とこわか国体・三重とこわか大会等開催事業・・・・ P 12～13
- ・国体競技施設整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・ P 14
- ・学校開放施設照明設備設置事業・・・・・・・・・・・・ P 15
- ・水道基幹施設耐震化事業・・・・・・・・・・・・・・・・ P 16
- ・公共下水道汚水対策事業・・・・・・・・・・・・・・・・ P 17
- ・合併浄化槽整備促進事業・・・・・・・・・・・・・・・・ P 18
- ・合併浄化槽水質浄化促進事業・・・・・・・・・・・・ P 19

○一般議案（条例の制定や改正に関する議案、契約に関する議案など）

- ・四日市市を美しくする条例の一部改正・・・・・・・・ P 20

スマートシティ構築促進事業

1. 目的

地球温暖化対策を推進し、エネルギーマネジメントが高度化されたまち「スマートシティ」を構築するため、「創エネ」「蓄エネ」「省エネ」設備等の導入に対して補助を実施する。

2. 内容

(1) スマートシティ構築促進補助金 39,100千円

市内の住宅に創エネ・蓄エネ・省エネ設備等を導入するための補助金を交付する。また、令和3年度から、エネルギーの自給自足を可能とすることでエネルギー収支をゼロ以下にする住宅「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス」（略称ZEH〔ゼッチ〕）を新たに補助対象とする。

No	補助対象	補助額	件数	備考
1	太陽光発電設備 ^{※1}	30,000	140	10kW 未満
2	燃料電池設備	30,000	110	
3	蓄電池（家庭用定置型）	50,000	240	
4	家庭用エネルギー管理システム（HEMS）	10,000	110	
5	地中熱ヒートポンプ	300,000	1	
6	電気自動車等充電設備（V2H）	50,000	4	
7	【新規】 ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH) ^{※2}	200,000	90	

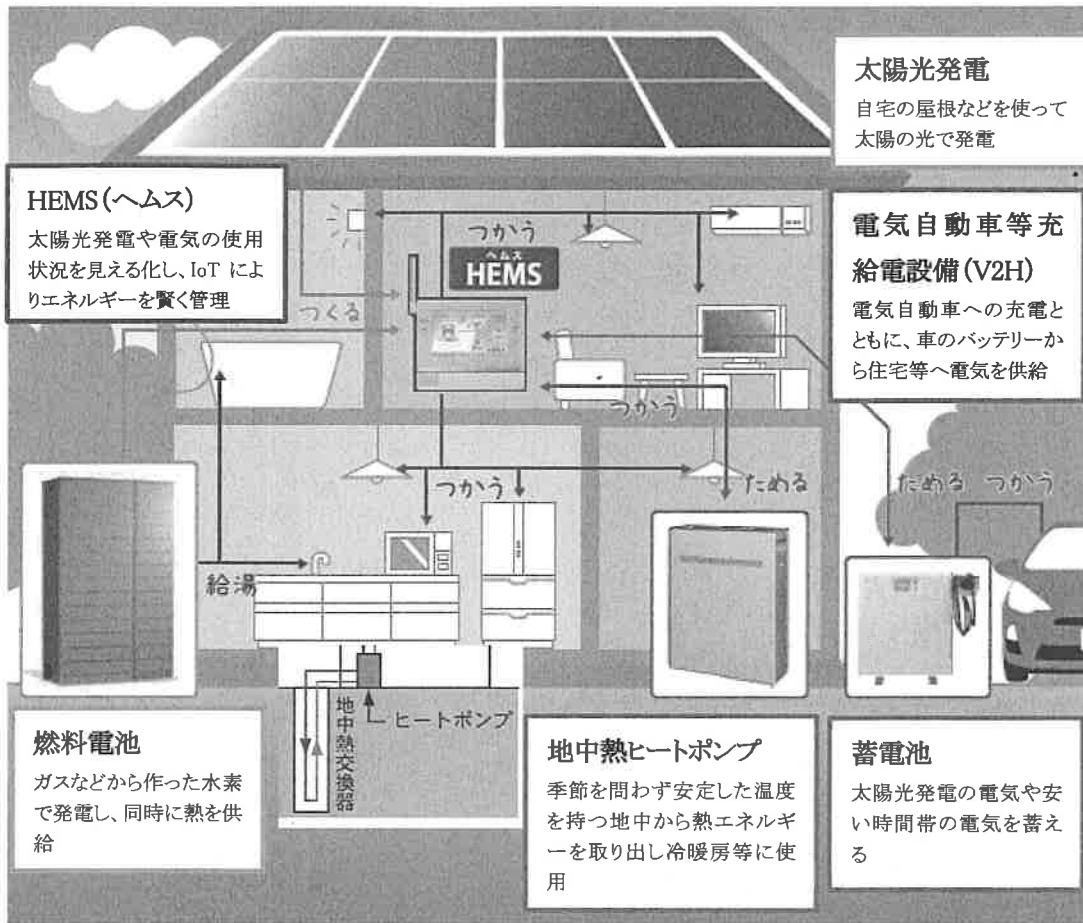
※1 太陽光発電設備を申請する場合は、当該設備を導入する同一の場所において、No. 2から6までの補助対象設備のいずれかを同時に申請することが必要。

※2 ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）を申請する場合、構成設備として、太陽光発電設備及び家庭用エネルギー管理システム（HEMS）が必要。
ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）の申請者は、No. 1と4の補助対象設備を重複して申請できない。

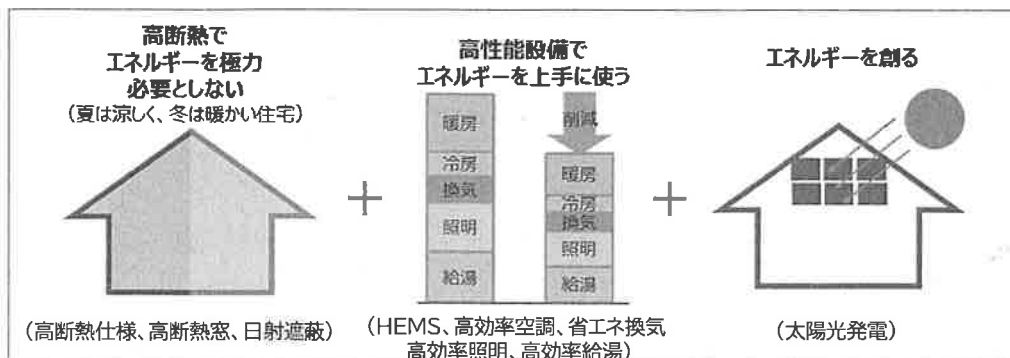
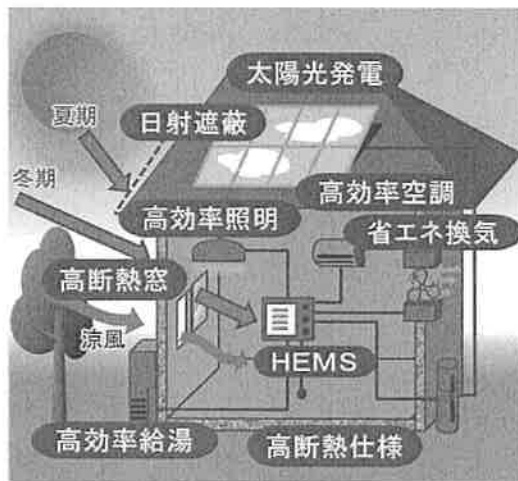
3. 予算額 39,100千円 （財源内訳） 一般財源 39,100千円
（前年度 16,500千円）

【参考】

1. 住宅に設置する創エネ・蓄エネ・省エネ設備のイメージ図



2. 「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH)」のイメージ図



清掃工場管理運営費

1. 目的

四日市市クリーンセンターを安定的に稼働させ、ごみを適正に処理する。
また、隣接する北部埋立処分場浸出水処理施設の適切な維持管理に努める。

2. 内容

(1) 四日市市クリーンセンター運営・維持管理業務 (委託期間：平成28年度～令和17年度)	980,000千円
(2) 溶融飛灰再生処理業務 溶融飛灰の資源化処理を委託する。	188,503千円
(3) 修繕料（旧北部清掃工場・浸出水処理施設）	11,760千円
(4) クリーンセンター除草業務	10,000千円
(5) 北部埋立処分場維持管理業務	10,128千円
(6) クリーンセンター法面崩落対策工事	18,200千円
(7) 四日市市クリーンセンター運営モニタリングサポート業務	4,500千円
(8) その他（光熱水費等）	10,238千円

3. 予算額 1,233,329千円	(財源内訳) その他特財 966,530千円
(前年度 1,199,097千円)	(ごみ処理手数料、ごみ発電電力売却収入 他)
	一般財源 266,799千円

【参考】廃棄物搬入量

	4～6月	7～9月	10～12月	小計	1～3月	合計
令和元年度	26,102.1 t	26,339.2 t	26,253.5 t	78,694.8 t	23,193.7 t	101,888.5 t
令和2年度	26,493.9 t	25,389.3 t	25,488.8 t	77,372.0 t		
前年度比	101.5 %	96.4 %	97.1 %	98.3 %		

(新) 北大谷霊園合葬墓整備事業
(北大谷斎場管理運営費)

1. 目的

今後予想される身寄りのない方の埋葬や墓地の無縁化などの増加に対応するため、公営霊園のあり方を含めた検討を行うとともに、火葬場がある北大谷斎場に隣接した北大谷霊園での合葬墓の整備に向けた調査等を行う。

2. 内容

市営霊園・合葬墓に関する調査業務を行い、合葬墓整備基本計画を策定する。

- ・ 市民意識調査の実施及び分析
- ・ 四日市市内での墓地需要算定、市営霊園の将来計画の検討
- ・ 北大谷霊園内に整備する合葬墓の計画に関する検討、見取り図の作成 等

3. 予算額 4, 000千円 (財源内訳) 一般財源 4, 000千円

4. 合葬墓整備事業スケジュール

年度	実施内容
令和3年度	基本調査、整備基本計画策定
令和4年度	実施設計
令和5～6年度	工事实施、周辺環境整備

担当 環境部 生活環境課

近鉄四日市駅周辺等整備事業

1. 目的

近鉄四日市駅・JR四日市駅周辺において、中央通り等も含めた駅前広場等の整備により、中心市街地の活性化や交通機能の向上を図る。

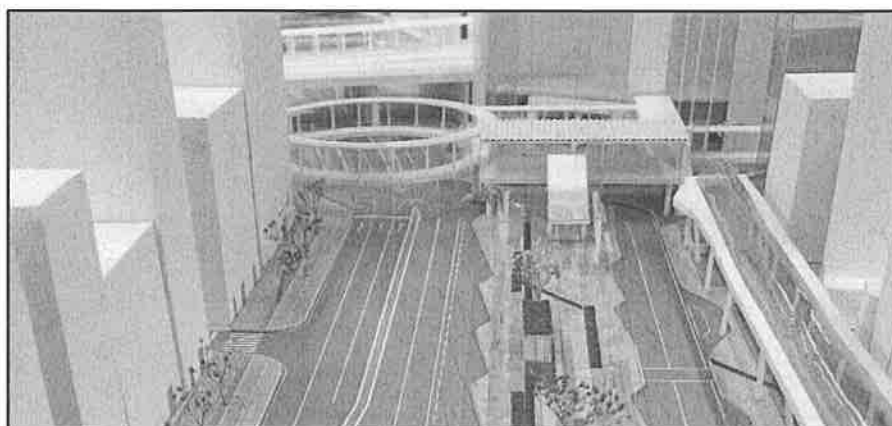
2. 内容

設計業務委託や道路工事、地下埋設物支障移転を行う。

【スケジュール】

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業概要	近鉄四日市駅 中央通り	デッキ基本設計 デッキ実施設計 道路詳細設計 道路工事 地下埋設物支障移転	広場実施設計 道路工事 用地補償	デッキ下部工事 道路工事 建物補償
	JR四日市駅	広場実施設計	広場工事	—
	鶴の森公園	基本・詳細設計	再整備工事	再整備工事
	諏訪公園	基本設計	詳細設計	再整備工事

3. 予算額	974,000千円	(財源内訳)	国庫支出金(1/2)	356,200千円
	(前年度 176,000千円)		市債	298,500千円
			一般財源	319,300千円



担当 都市整備部 市街地整備・公園課

公共交通ネットワーク維持・再編事業費

1. 目的

基幹的な公共交通と末端交通が連携した効率的で持続可能な公共交通ネットワークを構築する。

2. 内容

①こにゅうどうくんライナー運行対策補助金等 4,100千円

三重交通と共同で運行する支線バス「こにゅうどうくんライナー」の運行経費の2分の1を補助金として支出する。

②デマンドタクシー事業 9,000千円

タクシーを活用したデマンド交通について、郊外部の公共交通不便地域に導入する。

3. 予算額 13,100千円 (財源内訳) 一般財源 13,100千円
(前年度 14,100千円)



担当 都市整備部 都市計画課

住宅団地再生事業

〔都市公園再編事業費、公園緑地整備単独事業費〕

1. 目的

公共施設の利用転換や統廃合に伴い発生した公共用地や民間の未利用地を活用し、利用ニーズに合った公園の再編とともに、新規住宅地の供給を図ることで、多世代の住む住宅団地として再生する。

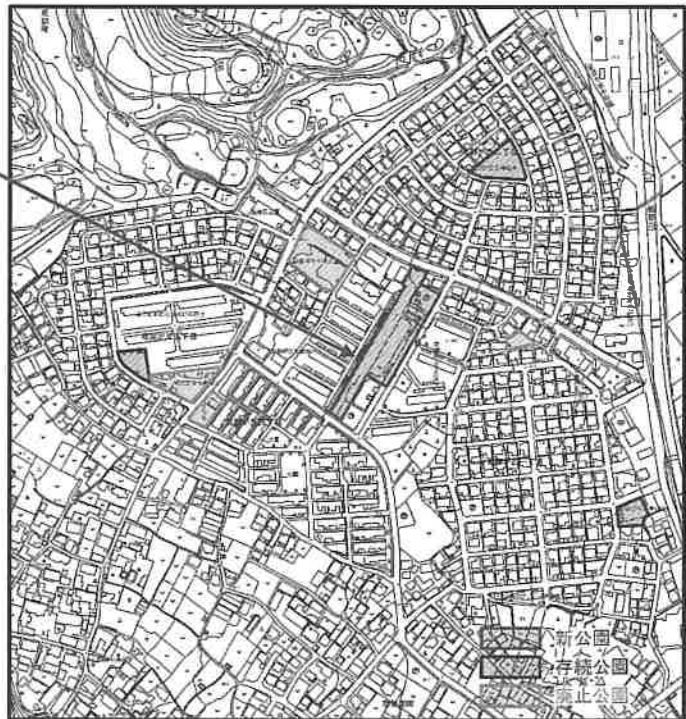
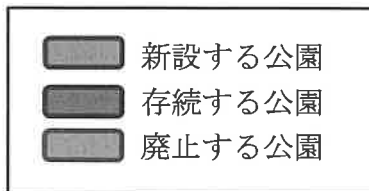
2. 内容

①坂部が丘団地における新設公園の用地買収及び調査設計を行う。

【スケジュール】 令和3年度：用地買収、地質調査、建築設計（トイレ）
令和4年度：造成工事（土木）、施設整備工事（建築）
令和5年度：施設整備（建築）

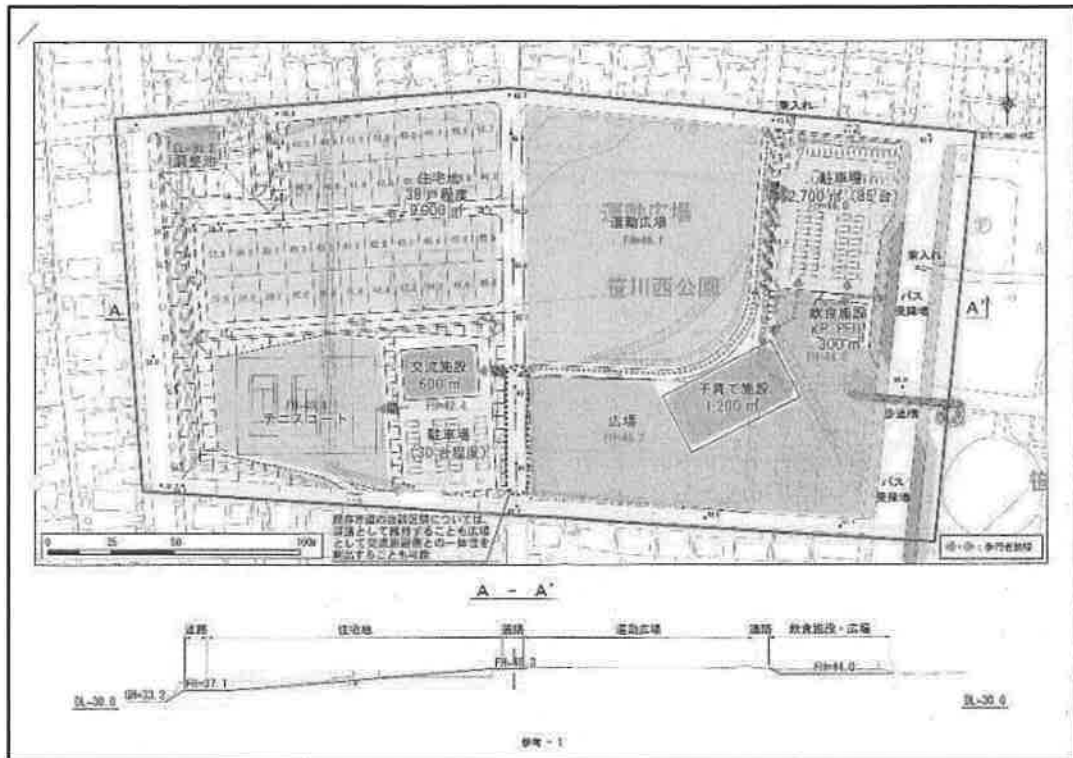


新設公園予定地
(約 6,000 ㎡)



②笹川団地において、旧笹川西小学校跡地を活用した公共空間の再編案をもとに、設計業務を行う。

【スケジュール】 令和3年度 : 整備手法の決定、実施設計
 令和4年度 : 実施設計、整備工事（テニスコート移設）
 令和5年度～ : 整備工事



再編案

3. 予算額

① 134,000千円 (財源内訳) 国庫支出金 (1/2・1/3) 45,000千円
 (前年度 26,000千円) 市債 79,200千円
 一般財源 9,800千円

② 12,000千円 (財源内訳) 一般財源 12,000千円
 (前年度 7,100千円)

担当 都市整備部 市街地整備・公園課

市営住宅整備事業費

市営住宅長寿命化事業（外壁改修・E V設置等）

1. 目的

市営住宅において必要な管理戸数の確保を図るために、四日市市営住宅等長寿命化計画に基づく適切な維持管理を実施する。

2. 内容

○経年劣化した外壁の修繕と屋上の防水を施し、建物の耐久性の向上を図る。

・外壁改修及び屋上防水

三重（25～27, 35, 36号棟）、天白町（25～29号棟）

・外壁改修及び屋根改修

三重（10～12号棟）

・外壁改修

坂部が丘（9～20号棟）

○エレベーター及びスロープを設置し、高齢化などに伴い空室が目立つ上層階の活用を図る。

・地質調査、測量・実施設計

三重（28号棟）

3. 予算額 309,976千円（財源内訳）国庫支出金(1/2) 113,150千円
（前年度 299,055千円）市債 104,300千円
一般財源 92,526千円



三重市営住宅



天白町市営住宅

担当 都市整備部 市営住宅課

住み替え支援促進事業補助金

1. 目的

子育て世帯に対して、空き家等への住み替えや親世帯との同居・近居を促進し、定住促進や子育て環境の向上、空き家の有効活用を図る。

また、増加する空き家対策として、令和3年度より、空き家バンクへの登録奨励金制度、インスペクション（建物状況調査）に係る費用の補助制度及び旧耐震基準空き家の除却費用の補助制度を創設し、空き家の除却や利活用を促進する。

2. 内容

	事業名	事業費
継続	子育て世帯の住み替え支援家賃補助金 子育て・若年夫婦世帯の住み替え支援補助金 子育て・若年夫婦世帯の近居支援補助金 三世代同居等支援補助金 狭小宅地改善・同居等支援補助金	10,284 千円
新規	空き家バンク登録奨励金 空き家バンクに登録した空き家の所有者に対し、登録時・成約時に奨励金を交付することで空き家の流通の促進を図る。	900 千円
	インスペクション補助金 空き家バンクの登録物件の所有者に対し、インスペクション（建物状況調査）の費用を補助することで消費者が空き家バンクを活用しやすい環境づくりを図る。	400 千円
	旧耐震空き家除却促進補助金 旧耐震基準で建築された空き家の除却にかかる負担を緩和するため、除却後に上昇する固定資産税相当分等を補助することで、土地の利活用の促進を図る。	6,000 千円

3. 予算額 17,584千円 (財源内訳) 一般財源 17,584千円
(前年度 3,084千円)

担当 都市整備部 都市計画課

三重とこわか国体・三重とこわか大会等開催事業

1. 目的

三重とこわか国体・三重とこわか大会開催に向けた準備を行い、両大会を円滑に実施する。

また、カナダ体操チームによるオリンピック事前キャンプを実施し、市民のスポーツに対する関心を高め、三重とこわか国体・三重とこわか大会開催の機運を醸成する。

さらに、オリンピックを招いたイベントを開催し、東京2020オリンピック・パラリンピック、三重とこわか国体・三重とこわか大会のレガシーの継承を図る。

2. 内容

(1) 三重とこわか国体・三重とこわか大会推進事業費 1, 288, 254千円

三重県では46年ぶりの開催となる第76回国民体育大会（三重とこわか国体）及び三重県初開催となる第21回全国障害者スポーツ大会（三重とこわか大会）を実施する。新型コロナウイルス感染症の影響下で初めての両大会開催となることから、感染症対策を万全に行い、選手、大会関係者及び市民にとって安全・安心な大会を運営する。

<三重とこわか国体本市開催競技>

正式競技：サッカー、テニス、自転車（トラック・レース）、
軟式野球、カヌー・スプリント、空手道、ゴルフ、
体操（競技、新体操、トランポリン）

デモンストレーションスポーツ：SSピンポン、パドルテニス、カッターレース、
タスポニー、ファミリーバドミントン

<三重とこわか大会本市開催競技>

正式競技：バレーボール（身体障がいの部・知的障がいの部）

(2) 東京オリンピック事前キャンプ等実施事業費 59, 123千円

東京2020オリンピックを直前に控えたカナダ体操チームの事前キャンプを四日市市総合体育館で実施する。その受入準備及び広報活動のほか、オリンピック後も体操を通じた交流を実施していく。

(3) オリンピアンによる体操演技会 8, 379千円

四日市市総合体育館において、オリンピックによる体操の演技会を開催する。

3. 予算額

1, 355, 756千円（財源内訳） 県支出金（10/10・2/3） 508, 537千円
（前年度 247, 478千円） 一般財源 847, 219千円

○三重とこわか国体・三重とこわか大会開催スケジュール

競技・種目	日程	会場
(国体正式競技)		
新体操	9月 4日 (土) ～ 9月 5日 (日)	四日市市総合体育館
トランポリン	9月 6日 (月)	四日市市総合体育館
体操競技	9月 9日 (木) ～ 9月12日 (日)	四日市市総合体育館
サッカー (少年男子)	9月26日 (日) ～ 9月30日 (木)	四日市市中央陸上競技場 四日市市中央フットボール場 四日市大学第1グラウンド
軟式野球 (成年男子)	9月26日 (日) ～ 9月29日 (水)	四日市市霞ヶ浦第1野球場 四日市市霞ヶ浦第3野球場
ゴルフ (成年男子)	9月26日 (日) ～ 9月28日 (火)	四日市カンツリー倶楽部
自転車 (トラック・レース)	9月29日 (水) ～10月 2日 (土)	四日市競輪場
テニス	10月 1日 (金) ～10月 4日 (月)	四日市テニスセンター 四日市ドーム
カヌー・スプリント	10月 1日 (金) ～10月 4日 (月)	伊坂ダム特設カヌー競技場
空手道	10月 2日 (土) ～10月 4日 (月)	四日市市総合体育館
(デモンストレーションスポーツ)		
SSピンポン	4月25日 (日)	三重北勢健康増進センター (ヘルスプラザ)
パドルテニス	4月25日 (日)	四日市市霞ヶ浦体育館
ファミリーバドミントン	5月16日 (日)	四日市市総合体育館
タスポニー	7月11日 (日)	四日市市総合体育館
カッターレース	未定	四日市港四日市地区第2埠頭 ・第3埠頭間海域
(大会正式競技)		
バレーボール (身・知)	10月23日 (土) ～10月24日 (日)	四日市市総合体育館

○東京オリンピックスケジュール

競技・種目	日程	会場
東京オリンピック	7月23日 (金) ～ 8月 8日 (日)	-
体操	7月24日 (土) ～ 8月 8日 (日)	有明体操競技場 (東京)

担当 スポーツ・国体推進部
国体推進課

国体競技施設整備事業

1. 目的

三重とこわか国体・三重とこわか大会の会場となる中央緑地や霞ヶ浦緑地の整備を行う。

2. 内容

(1) 霞ヶ浦緑地運動施設整備事業費（国体関係）

- ・四日市テニスセンター多目的広場等整備工事（令和2年度～令和3年度）

事業費 20,000千円

(2) 中央緑地運動施設整備事業費（国体関係）

- ・中央緑地トリムコース整備工事（令和2年度～令和3年度）

事業費 77,000千円

- ・路線サイン整備工事（令和3年度）

事業費 14,000千円

(3) 運動施設関連整備事業費（国体関係）

- ・霞ヶ浦緑地駐車場区画整備工事（令和3年度）事業費 10,000千円
- ・中央緑地駐車場整備工事（令和2年度～令和3年度）

事業費 156,000千円

3. 予算額 277,000千円
(前年度 1,863,000千円)

(財源内訳)

国庫支出金(1/2) 50,000千円

市 債 45,000千円

一般財源 182,000千円

担当 スポーツ・国体推進部
国体推進課

学校開放施設照明設備設置事業 (学校開放事業費)

1. 目的

地域スポーツの活動拠点である学校の運動場に夜間照明設備を整備することにより、地域スポーツの活性化を図る。

2. 内容

- | | | |
|--------------------|-----|----------|
| ・羽津北小学校運動場夜間照明設置工事 | 事業費 | 71,600千円 |
| ・三重北小学校運動場夜間照明設置工事 | 事業費 | 63,400千円 |

- | | | | | | | |
|--------|-----------|------|----------|--------|---------------|-----------|
| 3. 予算額 | 135,000千円 | (前年度 | 8,400千円) | (財源内訳) | その他特財 | 16,000千円 |
| | | | | | (スポーツ振興くじ助成金) | |
| | | | | | 一般財源 | 119,000千円 |



羽津北小学校運動場



三重北小学校運動場

担当	スポーツ・国体推進部 スポーツ課
----	---------------------

水道事業会計

水道基幹施設耐震化事業

1. 目的

大規模地震に備え、断水等の被害を最小限に抑え、非常時における市民生活への影響を低減するため、主要施設の耐震化を図る。

2. 内容

- (1) 基幹管路耐震化工事 500,000千円
導水管、送水管及び口径300mm以上の配水管について、優先度の高い管路の耐震化を計画的に進める。

整備口径・延長：φ300～600 L=2,000m

主な整備箇所：生桑町、小古曾四丁目 他

- (2) 水管橋耐震化工事 180,000千円
朝明川水管橋下部工耐震化工事を実施する。

・朝明川水管橋

3. 予算額	680,000千円	(財源内訳)	企業債	204,000千円
(前年度)	577,000千円)		自己財源	476,000千円

<朝明川水管橋>



担当 上下水道局水道建設課

下水道事業会計

公共下水道汚水対策事業

1. 目的

生活環境の向上及び川や海などの公共用水域の水質保全を図るために、公共下水道（汚水）施設を計画的に整備する。

2. 内容

(1) 管渠整備 2,964,600千円

各地区において計画的に推進してきた汚水管渠の整備（面的な整備）を引き続き進める。

整備地区：下野、八郷、大矢知、羽津、三重、桜、川島、常磐、四郷、
内部、河原田（L=18.5 km）

(2) 管渠更新 409,000千円

第一次緊急輸送道路下に埋設された重要管路（マンホール）の耐震化、管布設後の経過年数が長い市内4団地の管渠更生工事を行う。

重要管路：西末広町ほか24町（納屋排水区、阿瀬知排水区）

団地：あかつき台、笹川、高花平、桜台

(3) 施設整備 250,000千円

波木町周辺の汚水管渠の整備に必要となる波木汚水中継ポンプ場の整備及び日永浄化センター第4系統設備増設の詳細設計を行う。

(4) 施設更新 226,000千円

ストックマネジメント計画に基づく日永浄化センター等の既存施設改築や総合地震計画に基づく日永浄化センターの耐震を行う。

既存施設：南部第2中継ポンプ場（設備更新）

日永浄化センター第2、3系統（設備更新、耐震）

3. 予算額 3,849,600千円（財源内訳）

（前年度 3,833,000千円）

国庫補助金(5.5/10・1/2) 1,177,033千円

企業債 2,415,000千円

自己財源 257,567千円

担当 上下水道局下水建設課

上下水道局施設課

合併浄化槽整備促進事業

1. 目的

合併浄化槽の設置費や単独浄化槽や汲み取り便所から合併浄化槽への転換費を補助することにより、生活環境の向上や河川や海などの公共用水域の水質保全を図る。

2. 内容

【拡充】

転換補助において高齢者（65歳以上）のみが居住し、かつ非課税世帯である場合は10%の割り増しを行う。（増額735千円：12基）

なお、令和3年度より、基本額の算出根拠となる交付金基準額が改正されることから、当該補助金額も改正する。（新築150基、転換50基）

①新築補助

単位：円

人槽規模	変更前補助金額			→	変更後補助金額		
	基本額	加算額	合計額 (B)		基本額	加算額	合計額 (B)
5人槽	210,000	0	210,000		192,000	0	192,000
6～7人槽	240,000	0	240,000		231,000	0	231,000
8～50人槽	270,000	0	270,000		292,000	0	292,000

②転換補助（単独処理浄化槽及び汲取便所）

単位：円

人槽規模	変更前補助金額			→	変更後補助金額		
	基本額	加算額	合計額 (B)		基本額	加算額	合計額 (B)
5人槽	420,000	150,000	570,000		384,000	150,000	534,000
6～7人槽	480,000	150,000	630,000		462,000	150,000	612,000
8～50人槽	540,000	150,000	690,000		585,000	150,000	735,000

3. 予算額 60,600千円（財源内訳）

（前年度 63,300千円）

国庫補助金(1/3) 16,986千円

県補助金(1/3) 8,870千円

一般財源 34,744千円

担当 上下水道局生活排水課

合併浄化槽水質浄化促進事業

1. 目的

合併浄化槽の保守点検、清掃、法定検査の維持管理を適正に行った浄化槽管理者に対し補助金を交付することで、公共用水域の水質保全を図る。

2. 内容

公共用水域の水質改善の目的から、浄化槽の法定検査について法定検査適正率向上に向け、合併浄化槽の適正な維持管理を行った浄化槽管理者に補助金を交付しているが、現在のところ法定検査適正率が約50%に留まっている。

【拡充】

浄化槽の維持管理に係る費用と水道使用量から算出した下水道使用料の差から都市計画税充当額を減じた費用を算出し、現行の維持管理事業補助金額との差の金額を、各人槽の補助金に増額する。

人槽別補助金額

単位：円

人槽規模	現行	増額	改正金額
5～6人槽	7,000	5,000	12,000
7～9人槽	9,000	5,000	14,000
10～50人槽	12,000	5,000	17,000

補助基数 5,452 基

改正四日市市合併処理浄化槽維持管理補助金の算出根拠

単位：円

人槽	浄化槽維持管理費 (a)	2か月下水道使用料 (b)	年間下水道使用料 (c)= (b)×6	差額 (d)= (a)-(c)	世帯当都市計画税 下水道(汚水) 充当額 (e)	補助額 (f)= (d)-(e) 千円止	増額
5～6	65,000	7,788	46,728	18,272	5,477	12,000	5,000

*浄化槽維持管理費:『浄化槽の維持管理の実態に関する調査業務報告書 平成25年3月 環境省』

*2か月下水道使用料:平均使用水量(平成31年4月～令和2年3月の平均水道使用量)から算出

*平均使用水道量を求めた人槽は5人槽

*世帯当都市計画税下水道(汚水)充当額:下水道(汚水)への充当総額を納税者で除して算出

3. 予算額 72,900千円 (財源内訳) 一般財源 72,900千円
(前年度 45,729千円)

担当 上下水道局生活排水課

<議案資料>

議案第102号 四日市市を美しくする条例の一部改正について

1 改正の背景

条例を制定した当初は、びんや飲料缶、たばこの吸殻、チューインガムのかみかす（空き缶等）などの投棄が目立っており、特に、近鉄四日市駅周辺を中心とした地域において、これらの散乱が課題となっていたことから、空き缶等を対象として本条例を制定した。制定から20年以上が経過した現在、同地域においては空き缶等の投棄が減少傾向にあるものの、市内においては、『ペットボトル』『たばこの吸殻』『菓子袋』といった一般的な家庭ごみの投棄が見られ、市民に対し一般的な家庭ごみの投棄について啓発を行う必要性が高まっている。

令和元年8月定例会議会における四日市市議会からの提言も踏まえ、空き缶等だけでなく一般的な家庭ごみの投棄に対する市民の意識を向上させることを目的として、本条例を改正する。

2 改正の内容

- (1) 条例の対象を「空き缶等」から「一般廃棄物」へと拡大するとともに、より市民にわかりやすく伝わるよう、『ペットボトル』『たばこの吸殻』『菓子袋』『テレビジョン受信機』『家電製品』『家具類』『タイヤ』などの具体的な品目を明記。
- (2) 「ごみを不法に投棄してはならない」とする旨を条例に規定。
- (3) 命令に従わなかった不法投棄者情報を、どの程度公表するかを明確化。

3 施行期日

令和3年7月1日